

# 風の帰る森 定期便り



第41号

今月の担当  
風の帰る森 事務局  
上月 有紀

や  
家や宝  
vol.1

## 「空き家にしておくリスク」



今回は去る6月に実施しました「放課後の過ごし方アンケート」について、小学生の保護者アンケート結果（一部抜粋）を報告します。

・実施期間：6月17日～28日

・目的：児童が過ごす放課後の実態を掴み島内の放課後事業の連携検討の為に役立てて望まれる放課後の過ごし方を把握する。また放課後児童クラブの保育活動の検討材料の参考にする。

・対象：町立小学校6校に通う児童の保護者

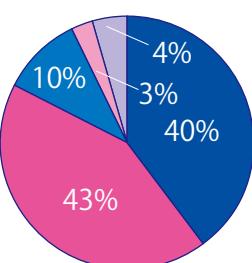
・有効回答数213件（回答率68%）

### 「放課後の過ごし方アンケート」調査結果報告

#### ②放課後の印象について

「放課後の過ごし方に不安や心配」を抱えている保護者と「どう過ごすのが良いのか分からない」と感じている保護者は半数を超えた。不安内容を具体的に分析すると「子どもがどこで誰と何をしているのか把握できない不安」、「悪天候・災害等の安全面での不安」、「過ごし方（ゲームや自宅のみで過ごす等）についての不安」、「校区内に子ども達だけでアクセスできる公園や集まる場所がない不安」の4種類に分類された。

#### ▼放課後の印象について



■ 満足 ■ 不安や心配がある  
■ どう過ごすのが良いのか分からない  
■ その他 ■ 未回答

#### ③放課後の過ごし方に関するご意見

・子どもも同士が集まって遊ぶことができる場所はぜひ欲しいです。特に他校の子と会う機会になるので子どもの世界が広がると思う。  
・やむを得ず子どもを残し仕事へ行かなければならず、帰宅まで心配。  
・放課後、安心して子ども達が遊んだり宿題したりできる場所が学校でできるなら島の中に親戚がいない世帯や、共働き世帯には本当に助かる。  
・長期休みに関してもそう思う。

お問合せ プロジェクト推進課 ☎985-7141 一般社団法人 久米島風の帰る森 kazemoristaff@gmail.com

風の帰る森は web サイトにて進捗情報を発信しております！

URL : <http://kazenokaerumori.com>

@kazenokaerumori

kazenokaerumori

ここにちは一島ぐらしこンシェルジュの矢島です。島に移住してから半年が経とうとしています。今月より、島コンとして取り組んでいる「空き家活用」についてコラム掲載をさせて頂くことになりました。第一回目は「空き家にしておいた場合のリスク」からお話ししたいと思います。  
空き家にしておくと建物の劣化を早めてしまします。こまめに風を通さないと、あつという間に湿気がたまりカビが繁殖しやすくなります。また、給排水、ガス管も劣化します。長期間使用しないと、管の内部の汚れが乾燥・硬化しての破損や、使用を再開した時に器機の破損が起こります。

そして、最も怖いのが害虫の発生です。人の出入りがなく高温多湿な状態が続くとシロアリが発生します。これは、家の構造自体を痛めるので建物を無価値にしかねないのです。

そのほか、自然災害による崩壊や、ゴミの不法投棄、不審者の侵入、放火や景観の悪化など空き家を放置した場合のリスクは数多くあります。

大切な資産となるはずの財産を、負の財産にしないために、利活用について考えてみましょう。

### 空き家相談会開催のお知らせ

日 程：10月12日（土）、10月26日（土） 午前10時～午後4時

場 所：仲原家（真謝20番地）

お問い合わせ ☎894-6488 info@shimagurashi.net